入試の英作文（意見文）の授業案『理由だけで当てて！』（中3・入試前／3つの理由から答えを当て、25語の意見文の理由を当て合う）

英語教材ラボ

入試の英作文には、「立場をはっきりさせて、理由を2つ書く」のような条件で意見を書く問題があります。ところが、型を覚えても、理由が「楽しいから」「好きだから」で止まり、どちらの立場でも言える文になりがちです。この授業案は、理由だけを聞いて答えを当てるクイズで「その答えに決める理由」に気づかせ、自分の意見文の理由を友だちに当ててもらいます。

この教材で解決できる悩み

- 理由が立場とつながらない（I like summer. Because I can sleep a lot.）
- 「理由を2つ」の型は覚えたのに、どちらの立場でも言える理由しか出てこない
- 書く練習をしても読む相手がいないので、伝わったかどうかが分からない

教材の概要

項目	内容
対象	中学3年（入試の前・2学期末〜3学期。全教科書対応）
文法項目	3年間のまとめ（I think ～／can・have to・should／動名詞・不定詞／比較の better）
形式	授業案A4（理由当てクイズ6問・お題カードの一覧・当て合いの表つき）
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ（投影版はプロジェクタ）・お題カード（下の一覧を切る・1人1枚）・書く紙（白紙かノート・1人1枚）・当て合いの表（1人1枚）

授業の流れ（50分）

導入：理由当てクイズ（12分）

「ある3年生が選んだ答えの理由を、先生が3つ言います。3つ目まで聞いてから、札に手を挙げてください」と告げます。札を4つ並べ（投影版は画面の下・紙なら黒板）、理由を1つずつ読みます（1つ目と2つ目で1つずつ消え、3つ目で決まる）。答えのたびに3つ目の文を板書して残します。traffic jam（渋滞）・electricity（電気）・boil（わかす）・plastic bottle（ペットボトル）は、言う前に板書します。

- Q1 (Which season do you like the best?) First, it isn't too hot.／Second, it isn't too cold, either.／Third, I can see red and yellow leaves on the trees. 札：春／夏／秋○／冬
- Q2 (What is the best way to learn English?) First, I don't have to write anything.／Second, I can enjoy a long story.／Third, I can hear how people really talk. 札：英語の映画を見る○／英語の歌を聞く／英語で日記を書く／英語の本を読む
- Q3 (How do you want to go to a city 100 kilometers away?) First, it doesn't take too much time.／Second, it isn't too expensive.／Third, I don't have to worry about traffic jams. 札：タクシー／車／自転車／電車○

- Q4（You can take only one thing to an island with no people. What will you take?）First, it doesn't need electricity.／Second, I don't have to read anything.／Third, I can boil water and cook fish in it. 札：ボール／なべ〇／スマートフォン／本
- Q5（What is the best thing for using less plastic?）First, I can use it again and again.／Second, I can use it when I eat or drink.／Third, I don't have to buy drinks in plastic bottles. 札：マイスプーン／エコバッグ／水筒〇／紙のストロー
- Q6（What is the best way to make friends in high school?）First, I don't need a smartphone.／Second, I don't have to be good at talking.／Third, we can practice a sport or music together after school. 札：部活に入る〇／ボランティアをする／SNSでつながる／自分から話しかける

気づき：決め手になる理由（6分）

Q1 の3つ目の文と、1つ目の文を並べます。「1つ目の It isn't too hot. は、春にも冬にも当てはまる。3つ目は秋にしか当てはまらない」。理由を読んだだけで答えが分かる文が、読む人に伝わる理由だと確かめます。

型を板書します。I think ～.／I have two reasons.／First, ～.／Second, ～.／So, ～. の5文で25語前後になります。1文目は問いに合わせて変わるので、例を3つ並べます（I think paper books are better.／I think students should clean their own classrooms.／I think it is a good idea.）。I like summer. Because I can swim. のように Because で始まる文だけを置くと、文として切れてしまうことも、ここで1回だけ確かめます（I like summer because I can swim. と1文にする）。

書く：入試型のお題で25語（12分）

お題カード（下の一覧）を1人1枚配ります。生徒はカードの問いに答えて、型を使って書く紙に25語以上を書きます（8分）。条件は「立場をはっきりさせる」「理由を2つ」「25語以上」。書けたら語を数え、書いた紙の右下に数を書きます。早く書けた生徒は、2つ目の理由を「その答えにしか当てはまらない理由」に書きかえます。

机間で見るのは、Because だけの文、First, I can swimming.（can のあとの -ing）、同じ文のくり返しで語数を増やしている答えです。

本物にする一手：理由だけの当て合い（14分）

先生が見本を見せます。お題を読み、立場の文は言わずに、理由の2文だけを読みます。

- A: Which do you like better, summer or winter? First, there are many fun events. Second, I can swim in the sea. Which one?
- B: Summer?
- A: That's right! Which reason helped you?
- B: The second one.

1つ目の fun events は夏にも冬にもあり、2つ目で決まります。気づきで比べた形です。立場を言わないので、聞く人は本当に答えを知りません。生徒は3人と当て合い、当て合いの表に「当たったか」と「決め手になった理由」を書きます。2人に外れたら、その理由を書きかえます。最後に全体で、決め手になった理由を2～3人に読んでもらいます。

さらに本物にするなら、書いた紙の立場の文を折って隠して集め、先生が全部読んでから、次の時間に別のクラスの生徒に当ててもらいます。名前は書かず、番号だけにします。

まとめ（6分）

条件の3つ（立場・理由2つ・25語以上）を自分の紙で確かめ、〇をつけます。決め手の理由を1つ全員で読み、冬休みの課題の話をして終わります。

定着・受験への接続

冬休みの課題には、入試チャレンジ・条件英作文の標準の3課題（2文→3文→25語以上）が、そのまま使えます。チェックリストで生徒が自分で採点できます。冬休み明けの最初の授業は、冬休み明けリセット診断 中3で、2学期までの文法の薄いところを確かめます。

投影版パワーポイント（Premium）

導入のクイズ6問のパワーポイント（全27枚・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

お題カード（1人1枚・切って使う）

お題（英語）	日本語
Which is better for reading, paper books or e-books?	読むなら、紙の本と電子書籍のどちらがよい？
Which is better, studying alone or studying with friends?	ひとりで勉強するのと、友だちと勉強するのと、どちらがよい？
Which is better for a field trip, the mountains or the sea?	校外学習に行くなら、山と海のどちらがよい？
Which is better, living in a big city or living in the countryside?	住むなら、大きな町といなかのどちらがよい？
Should students clean their own classrooms?	生徒が自分の教室をそうじするべき？
Is it a good idea to have a ”no homework day” every week?	毎週「宿題のない日」をつくるのはよい考え？

当て合いの表（配る紙）

わたしのお題:

	当てた人の答え	当たった（〇）	決め手になった理由
1人目			
2人目			
3人目			

学校・授業での利用は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）